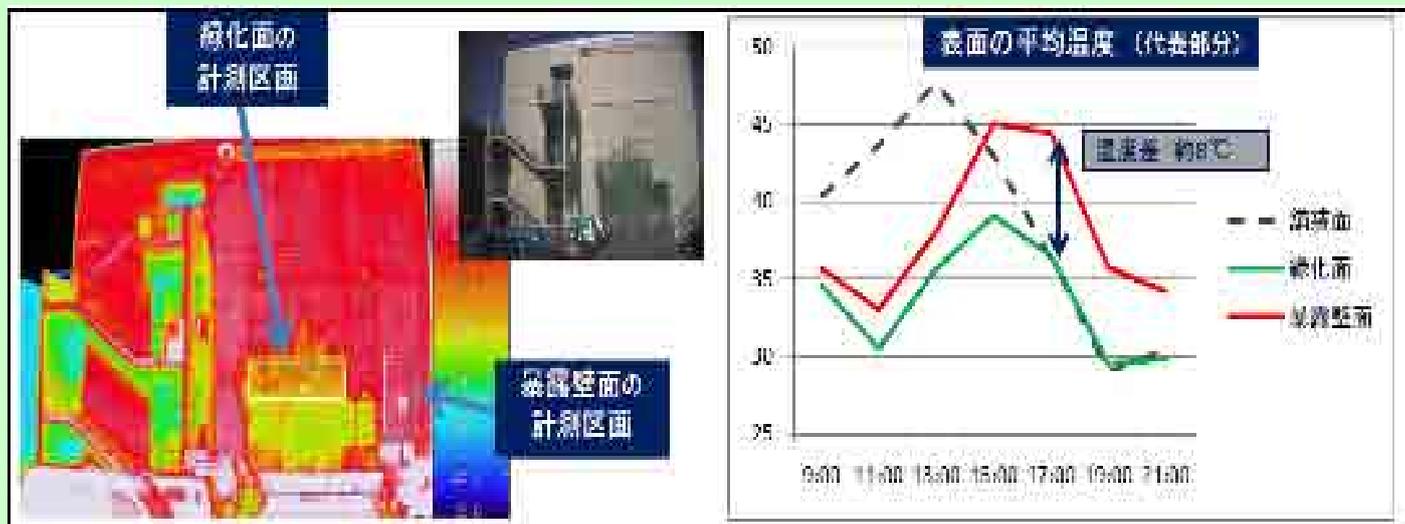


緑のカーテン 作り方教室



緑のカーテンとは？

緑のカーテンとは、真夏につる植物をつかって、建物を覆うものです。
つる植物は、窓への日差しを遮断、葉の蒸散作用により室内を涼しくします。
その効果は、ヒートアイランド防止や、現在最も求められている節電対策になります。
また、美しい花々を鑑賞できたり、実を収穫したりすることもできます。

(財)新潟県建設技術センター
(社)新潟県公園緑地建設業協会

緑のカーテン作り方

① つる植物を選ぼう

つる植物には、毎年葉をつける宿根草と一年限りで種子をつけて終わる一年草があります。手軽にできるのは、夏に大きく成長する一年草です。ここでは、推薦できる一年草（寒地で冬越しできないもの含む）を紹介します。

・日本アサガオ



古来より日本で育てられている朝顔。様々な品種があり、真夏に涼しさを呼びます。

秋には、種子をたくさんつけるので、来年撒きましょう。

種子、苗どちらでも繁殖できます。

種まき 4月～5月

苗植え 5月～6月

開花 7月～8月

・西洋アサガオ



日本のアサガオより登る力が強く1.3mを超えても登ります。

花は10月ぐらいまで咲き続けるが、咲きはじめが、8月下旬と遅いのが欠点です。種子、苗どちらでも繁殖できます。

種まき 4月下旬～5月上旬

苗植え 5月～6月

開花 9月～11月

・琉球アサガオ



西洋アサガオ同様登る力が強い。暖地では、宿根草であるが、新潟で冬越しするには、温室などが必要。晩秋まで咲き続けるが咲きはじめは、8月下旬くらい。苗による繁殖になります。

種まき できません

苗植え 5月～6月

開花 8月下旬～11月

・ゴーヤ



夏季に急激に成長します。実は食べられます。花色は、黄色で雄花、雌花があり、雄花には実が付きません。熟すとオレンジ色になり種ができます。

種まき 4月下旬～5月上旬

苗植え 5月～6月

開花 7月下旬～9月

・ヘチマ



葉が大きく、生長が早いのが特徴です。花は黄色です。実はたわしをつくったり茎から化粧水をとったりすることができます。

種まき 4月下旬～5月上旬

苗植え 5月～6月

開花 7月下旬～9月

・ヒョウタン



ゆうがおと同じ仲間では、夕方に咲きます。大きな特徴ある実は、加工し置物や薬味入れにします。強風に若干弱いので、台風には注意が必要です。

種まき 4月下旬～5月上旬

苗植え 5月～6月

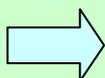
開花 7月下旬～9月

② ネット、プランターの置き方を学ぼう

各家庭で様々な様式となっていますが、最近のお宅では、ネットを設置できるような場所がないようです。いろいろな工夫が必要ですが、秋季には、容易にとりはずせることが必要です。

ネット張り方法—1

ブロックと園芸竹によるネット固定



フェンス用の穴あきブロックに園芸竹を支柱にした例。ブロックの穴には、砂を詰めました。建物にフックがなくてもとりつけられ、撤去も簡単です。強風時は、建物から離れやすいので注意が必要です。

ネット張り方法—2

木ねじによるネット固定



木ねじを利用できる建物は、容易にネットを展開できます。建物の損傷に注意が必要です。



ネット張り方法—3

ベランダ利用による固定

2階のベランダがあるかたは、容易に施工できます。



ネット張り方法—4

園芸竹だけによる固定

結束できる柱があるかたは、園芸竹による固定ができます。



*その他、物干し台を利用したり、つっぱり棒を利用して工夫されているところもあります。台風などの異常気象や通行人、車両には十分注意し転倒しないように設置してください。

プランターの設置

つる植物が登るには、根が伸びるスペースが必要なので、できるだけ深く広いプランターが必要です。登る高さやご自宅のスペースを考えて選択して下さい。

用土は、いろいろな土を組み合わせる方法もありますが、最近は、野菜専用の土、花専用の土などありますので、こちらの使用を推薦します。



用土例

③ 維持管理で健全なみどりにしよう

丈夫な植物を選んでいますが、高く登ったり、花を長く咲かせるには、維持管理が必要です。こまめな手入れが立派な緑のカーテンとなります。

・水やり

気温の上昇する夏季の水やりは、昼間を避け、気温の下がっている、朝夕に行います。つる植物は、根のわりに背が高いため、水切れはすぐに葉がしおれてきます。

こまめに朝夕の水やりが必要です。

大規模なグリーンカーテンであれば、タイマーによる自動灌水が有効です。タイマーは、乾電池式で2～3万円です。敷き藁も乾燥防止になります。



家庭用水道用の自動タオマー
散水時間、間隔を設定できます。

・追肥

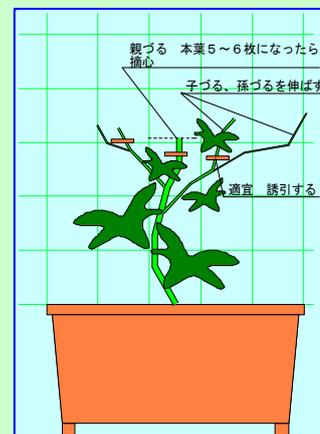
大勢な生長のためには、1ヶ月に1回程度の施肥が必要です。施肥には、化成肥料や、油かす、鶏ふんなどは、チッソ、リンサン、カリを十分に含んだ肥料を施肥します。

・摘心・誘引

本葉が6～7枚になったら、親づるを剪定し、子づる、孫づるを伸ばしていきます。そうすることで、花づきがよくなり、花や実数も多くなります。

また、ネットに均等に登らせるため、ビニールタイなどで誘引します。

つるを早く生長させるには、当初、花を摘んで栄養をつるにいかせることもできます。実の楽しみもあるので、考えて楽しんでいろいろ行ってみてください。



・病虫害防除

病害としては、うどんこ病がつゆどき、つゆ後に発生します。広がる前に定期的な殺菌剤散布が必要です。害虫は、ハダニ、ヨトウムシ、アブラムシ、などがつく場合があります。殺虫剤散布が必要となります。

病害薬剤 トップジンM、ベンレート、ダコニール1000
 虫害 スミチオン、オルトラン、モスピラン等
 ダニ類 殺ダニ剤

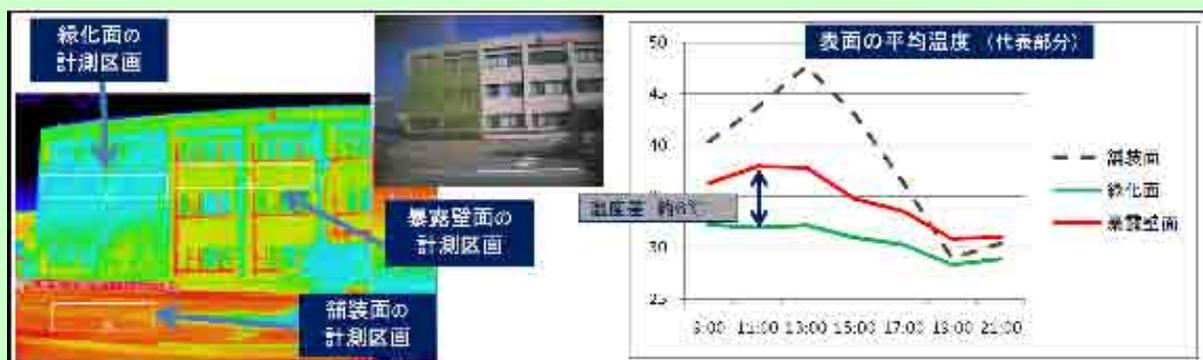


薬剤例

④ 確実に効果はあるよ

緑のカーテンの場所は試験の結果、確実に温度がさがります。下の図では、駐車場面が赤色で温度が高く、緑のカーテン面は青色で低いことがわかります。これは、日差しを遮ったり、葉の蒸散効果からくるものです。

今、かつてない地震により、節電がもとめられています。みんなで、エアコンの使用量を減らし節電しましょう。小さな力でもみんなが協力すれば大きな力になるはずです。



⑤ 夏季の軽装を実施しています

私たちが地球温暖化防止のために、6～9月の間「冷房温度の28℃の設定」と「夏の軽装」を実施します。ご来訪の皆様にはご理解とご協力をお願い申し上げます。



問い合わせ先

(財) 新潟県建設技術センター

TEL 025-267-4804

(社) 新潟県公園緑地建設業協会

TEL 025-282-4460

緑のカーテン 作り方教室を開催します！

－ アサガオやゴーヤの育て方 －

(財)新潟県建設技術センターおよび(社)新潟県公園緑地建設業協会では、一昨年より家庭や企業で取り組める節電及び温暖化防止対策の普及・啓発として、事務所壁面の「緑のカーテン」に取り組んでおります。

また、この夏は平年並みの暑さと見込まれる中、震災の影響により今まで以上の節電に県民の皆様とともに取り組む必要があります。

そこで、皆様の節電や暑さへの対策に参考として頂きたく、一般住民の方々を対象にアサガオやゴーヤによる“緑のカーテン作り方教室”を開催します。講話の他、当センターで育ちはじめたアサガオやゴーヤを題材に手入れの手ほどきも予定していますので、是非ご参加下さい。

●日 時 : 平成 23 年 6 月 23 日 (木) 14:00～ (90 分程度)

●会 場 : 財団法人 新潟県建設技術センター 3階研修室
新潟市西区山田 2522-18 (添付図参照)

●講 師 : 新潟県立植物園 副園長 倉重 祐二 様
(NHK「趣味の園芸」講師)

●定 員 : 先着 70 人 (無料)

●申し込み : 平成 23 年 6 月 20 日 (月) までにお電話にて申込み下さい。
(受付時間 : 月～金曜 9:00～17:00)
(財)新潟県建設技術センター 経営企画室
TEL 0120-733-308 または 025-267-4804
注) 定員になりしだい締め切らせて頂きます。

●その他 : 駐車場を用意しておりますが、スペースに限りがあるため、なるべく公共交通機関をご利用ください。

案内図 (公共交通機関で来訪される方)

- JR新潟駅 → 新潟交通バス西新潟方面 (大野線、白根線、木場線、味方線) 下山田バス停下車 徒歩5分
- JR新潟駅 → 新潟交通バス西部営業所方面 (水島町西部営業所線) 平成大橋西詰バス停下車 徒歩3分
- JR新潟駅 → 新潟交通バス「曾野木ニュータウン行き」鳥屋野停留所下車 → 平成大橋を渡り徒歩10分

